

万華鏡を覗くような《映像美》と 魂に響く《物語》の力
誰も見たことのない 極彩色のグランド・オペラ



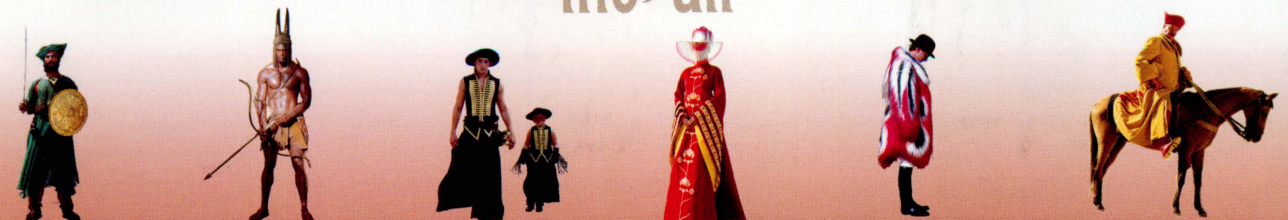
二人で作った物語の中の
英雄たちが教えてくれた
絶望の淵に落下しても
生きてさえいれば
この世界は美しい



映像の魔術師 本年度エミー賞ノミネート
『ザ・セル』ターセム×リー・ペイス

David Fincher & Spike Jonze present a Googy Films production a film by Tarsem "The Fall" Lee Pace Justine Waddell
and Catina Untaru casting by Daniel Hubbard costume designer Eiko Ishioka music composed by Krishna Levy editor Robert Duffy production designer Ged Clarke
director of photography Colin Watkinson executive producers Ajit Singh Tommy Turtle screenplay by Dan Gilroy and Nico Soultanakis & Tarsem produced and directed by Tarsem

提供:ムービーアイ・エンタテインメント+博報堂DYメディアパートナーズ 配給:ムービーアイ



アカデミー賞®受賞デザイナー 石岡瑛子の華麗な衣装と 世界遺産の壮大なロケーションの奇跡的コラボレーション!

煌びやかにして、斬新な衣装を手がけるのは、「ドラキュラ」('92)でアカデミー賞を受賞、
北京オリンピック・開会式のコスチュームも担当している日本が誇る世界的クリエイター・石岡瑛子。
色鮮やかな衣装の数々が、世界遺産の壮大なロケーションに映え、万華鏡を覗くような、世にも美しい世界を作り出しています。



ロケ地として使用された世界遺産

- タージ・マハル廟、ファテプル・シークリーの都、
アーグラ城、デリーのフマユーン廟(インド)
- トワイフェルフォンテイン(ナミビア)
- ブラハ市、ブラハ城(チェコ) ●コロッセオ(イタリア)
- エッフェル塔(フランス) ●万里の長城(中国)
- アンコールワット(カンボジア) ●ピラミッド(エジプト)

9/6(土)、あなたの〈物語〉が始まる!

特別鑑賞券発売中!(★印の劇場のみ) 一般¥1,500(税込)/ペア券¥2,800(税込) [当日一般¥1,800(税込)の処]

劇場窓口にてお買い求めの方に限り、
先着で【飛び出す世界遺産!】
特製グリーティング・カード】プレゼント



銀座4丁目交差点 和光ウラ通り ★
シネスイッチ銀座 03-3561-0707
www.cineswitch.com
上映時間 11:50 14:20 16:50 19:20

明治通り 宮下公園交差点前 ココチビル ★
渋谷フューズCON 03-5468-5551
www.cineamuse.co.jp
上映時間 11:00 13:40 16:20 19:00

伊勢丹斜め前 マルイシティ① 9階
新宿バルト9 03-5369-4955
http://wald9.com
上映時間は直接劇場にお問い合わせください。

構想26年、撮影期間4年 ターセムが誘う、驚きと喜びに満ちた感動巨編！

世界中を熱狂させた前作「ザ・セル」から4年。

ターセム監督、待望の新作は、傷ついた青年が少女とのふれあいの中で、生きる力を取り戻していく感動のストーリー。

CG技術に頼らない美しい映像を背景に、やさしくてあたたかい、希望に満ちたドラマが展開されていきます。

主演のリー・ペイズは、全米で大ヒット中のドラマ「Pushing Daisies」で本年度エミー賞主演男優賞に

ノミネートされている若手注目株。「ファイト・クラブ」のデヴィッド・フィンチャー、「マルコヴィッチの穴」のスパイク・ジョーンズ、

二大人気監督が本作完成にあたり盟友ターセムを強力サポートしているのも話題です。

Introduction

移ろいやすく、壮大で、愛らしい展開が心に沁みる。
CGに頼らないからこそ、我々が生きているこの世界が
真のファンタジーであることを教えてくれる。

石岡瑛子氏の美意識も見事に花開く、
人の想像力を駆り立てる作品だ。

宮本亜門

さん(演出家)

私も毎晩息子に創作話を聞かせているだけに、
お話と現実が絶妙にリンクしていくこの映画にハッとさせられた。

きむらゆいち

さん(絵本・童話作家)

ロイが語るロマンチックで残酷でそして美しい物語り。
人生に本当の絶望はない、生きる事は美しいと……。

秋野暢子

さん(女優)

今の世界に、この映画を生み出すことが
どれほどの困難を極めたのか、敬意という言葉しか見つからない。

紀里谷和明

さん(映画監督)

計算され尽くされた夢物語に命を吹き込むのは、
純粹無垢で計算できない、カティンカの感性。

大喜多正毅

さん(映像作家)

汝、落下を畏れるなかれ

少女の脳内で上演される大冒険活劇に
ドブプリ浸かりながらも、ときどき目の前を過ぎる
現実の人影が話をシュールにする。圧巻の奇作！

荒俣宏

さん(作家)

グーグリグーグリ眠ると二度と目覚めない、
心に逃げ込むことはない、
色彩に満ち溢れたこの世界は素晴らしい！

大貫妙子

さん(シンガー・ソングライター)

役者、衣装、映像、ロケーション。
全てが気持ちよくてなんと素敵。
思わず写真に収めたくなる映画！

田波涼子

さん(モデル)



落下の王国

傷ついたスタントマンの青年がオレンジの樹から落ちた少女と出会った。 それは、君にささげる、世界にたったひとつの作り話。

映画の撮影中に大怪我を負い、病院のベッドに横たわるスタントマンのロイは、自暴自棄になっていた。

そこに現れたのは、腕を骨折して入院中の少女・アレクサンドリア。

ロイは、動けない自分に代わって、自殺するための薬を少女に盗んで来させようと、思いつきの冒険物語を聞かせ始める。

それは、愛する者や誇りを失い、深い闇に落ちていた6人の勇者たちが、力を合わせ悪に立ち向かう【愛と復讐の叙事詩】。

少女を操るための他愛のない寓話は、少女に希望を与え、やがて青年自身をも救う壮大な物語へと育っていく……。

Story

地球でいちばん力強いものは武器でも権力でもなく、
果てしない純粹さなのかもしれない。
詩心豊かな画家が、手のひらで直接描いたような映像だった。

田中章義

さん(歌人)

ターセム監督の創り出す映像世界に
ただただ酔いしれる！

竹中直人

さん(俳優・映画監督) (GRACE 9月号掲載)

少女の心が、疲れた青年の心に世にも美しい物語を描かせる。
見たことのない風景の恐ろしい程の美に溺れて下さい。

小堺一機

さん

夢の中で、時に架空と現実の世界が交錯し、
受動的な感情と能動的な感情に揺れ動き、
心が変化していくような、不思議な色の映画です。

ホリエアツシ

さん / ストレイテナー

(ミュージシャン)

凄い映画です！小さな出会いが産んだ、
想像の王国。その色彩美に感動しました。

高畑淳子

さん(女優)

この美しき世界を仰ぎ見よ

奇妙な感慨が全身を包んだ。不思議なデジャヴのようで、
90年代のモード誌のようで、それでも確かに未知の物語。

エドツフキ

さん(アーティスト、イラストレーター)

ターセム監督の新作で、
一生眼底に残るイメージを焼きつけられた。
これがトラウマなのか、聖痕なのか、
いま思案しているところだ。

宮崎哲弥

さん(評論家)

